

“健康・快適は窓から” 知って得する



すまいの健康・快適だより



4

2022 APRIL

テーマ

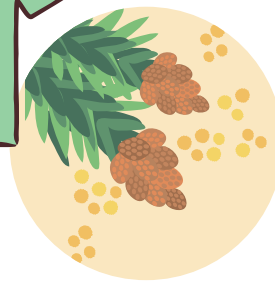
部屋干しを快適に!

洗濯物ストレスフリー

天気を
気にしながら
洗濯物を干すのも
大変...

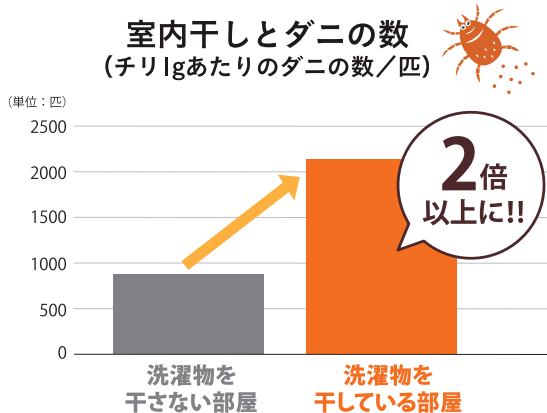


花粉の季節は
外に干したく
ないよね



毎日のお洗濯、雨や強風を気にしたり、花粉の季節には外に干しにくかったりと面倒に思うことも多いですよね。かといって部屋干しにすると見た目がよくない、洗濯物がカラッと乾かない、ニオイが気になるなど、部屋干しならではの悩みもあるようです。今回はそんな部屋干しのお洗濯物の悩みを解消するヒントをご紹介します。

部屋干しをすると部屋のダニ発生が2倍に!?



洗濯物が乾くということは、衣類に含まれた水分を空気中に逃がしていることになります。部屋干しすると、洗濯物の水分が部屋に広がるため湿度が上がります。空気には温度によって含むことのできる水分量が決まっています(温度が高いほど多く、低いほど少ない)、水分が含みきれないと部屋全体がしっとりしたり、寒い冬には窓に結露として現れ、カビの原因になってしまいます。洗濯物も生乾きでは菌の繁殖やニオイの元にもなりますので、正しく部屋干しをしていきましょう。

おすすめ対策は裏面へ!

洗濯物のお悩み解消 部屋干しのポイント

部屋干しも、少しの工夫で快適に。部屋干しのワンポイントをご紹介します。湿度の上がりすぎは要注意で、浴室乾燥機があれば、バスルームで干すのもおすすめです。

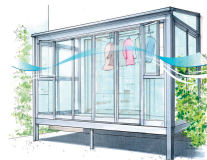
衣類は間隔を空けて風通し良く

室外に干す時もそうですが、衣類はなるべく重ならないよう、風通しが良くなるよう干すのがポイントです。フードなども吊るしてしっかり風が通るように工夫しましょう。



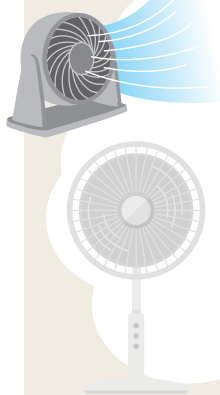
テラス囲いならどんな天気でもOK

リビングに干すと見栄えが気になるという方は、テラス囲いもおすすめ。全面が覆われているため、急な雨に濡れる心配もなく、安心していつでも洗濯物が干せます。夜間に干しっ放しでも大丈夫なのが嬉しいですね。花粉の季節だけでなく梅雨の時期も大活躍してくれます。



サーキュレーターや暖房・扇風機と一緒に

冬は暖房を上手に活用して洗濯物を乾かしましょう。リビングで部屋干しする時は、必ず除湿や換気を行うこと。寒い日は湿度が上がりにくく窓に結露しないよう注意が必要です。夏は扇風機やサーキュレーターと一緒に使うと風の流りが生まれ効率アップ。短時間で乾かすことで菌やニオイの発生を予防しましょう。



ちょっとした工夫で洗濯物ストレスフリーに！



洗濯物の部屋干しにおすすめ、テラス囲いはこちら！雨や風、花粉の日も安心



テラス囲い サニージュ (床納まり)



テラス囲いは一年中快適に洗濯物を干せるので、急な雨の時も強い風の時も慌てて洗濯物を取り込む必要がありません。換気もできるのでイヤなニオイがこもることも防げます。花粉や黄砂などの浮遊物も防いでくれます。ペットと過ごしたり、趣味やガーデニングのちょっとしたスペースにも活用できます。

お問い合わせはお気軽にどうぞ！

supported by PATTOリクシル マド本舗